



施 策

8

生涯学習活動の推進

施策の柱

(1) 市立公民館の充実

細施策

① ライフステージ※における課題や現代的課題の学習

■ 現状と課題

- 公民館は、身近な学習拠点として、こどもの体験、子育て支援、生きがいづくり、文化や趣味教室などライフステージに応じた取組を実施しています。その他現代的課題への取組は公民館に対する新たな期待となっており、オンライン学習や SNS での情報発信など多様化するツールに対応することが求められています。
- 多様化する学習ニーズに対応するには、公民館のアイディアだけでなく、地域団体や NPO ※、企業などと協働する必要があります。また、地域の特色や社会の要請に応じた学習機会を提供するためには、きめ細かなプログラムや魅力ある事業企画が求められます。

■ 細施策の方向性

担当課

中央公民館

- 健康や環境、防災、多文化共生、情報革新、SDGs といった社会情勢に応じて変化する課題に対応した講座を開催し、地域の特色や社会の要請に応じた学習機会の提供を図ります。
- 公民館事業の持続可能な運営体制を構築するとともに、多様化する学習ニーズに応じるため、公民館のアイディアだけでなく、地域団体や NPO、企業などと協働して学習機会の提供を図ります。
- きめ細かなプログラムや魅力ある事業を通じて参加者の学びを深め、地域の課題解決に一助となるよう努めます。

細施策の指標

指標	説明	現状値(令和6年度)	目標値(令和12年度)
連携事業割合 (%)	民間事業者、NPO等と連携した公民館講座の割合	25.4	35

※ライフステージ：人間の一生における児童期、青年期、成人期、高齢期などのそれぞれの時期。

※NPO：営利を目的とせず、市民が主体となって自発的、継続的に様々な社会貢献活動を行う団体のこと。

②生涯学習活動の拠点としての公民館運営

■ 現状と課題

- 公民館は、従来から団体活動を行うことを中心に地域住民の学習や交流の場として機能してきました。今後は、個人の学習活動等のニーズに応えるために、こどもから大人まで誰もが学習や余暇活動の場として活用しやすくすることが求められています。
- 公民館の運営は、公民館運営審議会からの提言等を事業に反映させ、現代的なニーズを取り入れた運営が求められます。また、職員は、社会教育活動における実践的なスキルを身につける必要があります。

■ 細施策の方向性

担当課

中央公民館

- 身近な学習拠点として、行政と地域の団体や住民等が連携・協働し、個人が自主的に学べる環境を整えることで、こどもから大人が安心して、遊び、学び、集い、スポーツ、文化活動を行える居場所づくりを推進します。
- 公民館運営審議会や各公民館運営協力委員会からの意見や提言をもとに利用者のニーズを捉えた事業の企画を行います。
- 公民館職員を対象とした研修を実施し、社会教育活動指導者としての意識向上及び学習事業の主催者やコーディネーターとしての技術向上を図ります。

細施策の指標

指標	説明	現状値(令和6年度)	目標値(令和12年度)
空き部屋等を開放した居場所づくりの取組率(%)	空き部屋等を開放し、個人が自主的に学べる場として活用する居場所づくりに取り組んだ公民館の割合	22.2	85

③公民館の設置及び既存公民館の整備

■ 現状と課題

- 公民館は身近な社会教育施設であり、既存の公民館 19 館のうち 11 館が建設から 35 年以上経過して老朽化が進んでいる中、霞ヶ関北市民センターと霞ヶ関北公民館は市内で唯一建物が別になっていたため、複合化を進め令和 7 年度に開館しました。
- 今後の公民館の整備については、利用者のニーズを把握し、利用しやすい施設にするために、大規模改修や施設整備の更新などを総合的かつ計画的に進める必要があります。また、新たな公民館の設置については、様々な角度から総合的に検討する必要があります。

■ 細施策の方向性

担当課

中央公民館・地域教育支援課

- 地域の学習拠点としての機能を発揮するため、公民館施設の修繕や施設整備の更新を行い、誰もが利用しやすい快適な施設環境の提供を図ります。
- 公民館の設置については、社会状況の変化を見極めつつ、地域の人口や周辺の公共施設の設置状況を考慮して検討します。

細施策の指標

活動指標	説明	現状値(令和 6 年度)	令和 12 年度
公民館の施設整備の状況	公民館施設の空調機、水回り、電気設備等の修繕の実施状況		

施策の柱

(2) 市立図書館の充実

細施策

①資料の充実

■ 現状と課題

- 図書館は、地域の身近な情報拠点として、資料を収集・保存し、市民の利用に供しています。また、デジタルアーカイブ※として古地図等の公開を実施しています。
- 市民の教養や学習意欲を向上させ、豊かな心や生きがいを育むために、市民ニーズに合った多様な資料の収集が必要です。また、市民へのアンケートの結果「図書館資料の充実」の要望が多くあり、引き続き資料を充実させていくことが必要です。

■ 細施策の方向性

担当課

中央図書館

- 市民のニーズに応えるため、各分野の資料や多様な形態の資料の収集に努めます。
- 歴史と伝統がある川越の地域資料の収集、整理、保存、活用に努め、デジタルアーカイブの充実を図ります。
- 新たな情報や資料を提供するため、受入資料の増加に努めるとともに、適切な資料管理を行い、蔵書冊数に対する新規受入冊数の割合の向上を図ります。

細施策の指標

指標	説明	現状値(令和6年度)	目標値(令和12年度)
図書新鮮度(%)	評価年度に新規に受け入れた図書の冊数が当該年度末の蔵書冊数に占める割合。	1.17	1.25

※デジタルアーカイブ：歴史的資料や文化財、文書、映像、音声などをデジタル化して、保存・整理し、いつでも利用できるようにする仕組や取組のこと。

②読書環境の充実

■ 現状と課題

- 来館者への快適な読書環境の提供に努めるとともに、来館しなくても利用できる電子書籍サービスも行っています。
- 社会の変化に応じた図書館運営方法について検討を進めるとともに、老朽化した施設・設備の整備、改修を計画的に行う必要があります。

■ 細施策の方向性

担当課

中央図書館

- 誰もが読書に親しむことができるよう、デジタルサービスなどの非来館型サービスの普及に努め、利用促進を図ります。
- 館内の快適な読書・学習環境を維持し、閲覧席や自習席を提供するとともに、老朽化した施設・設備の整備、改修を計画的に実施します。
- 図書館遠隔地においても市民に読書の機会を提供するよう、貸出等の利便性向上を推進します。

細施策の指標

指標	説明	現状値(令和6年度)	目標値(令和12年度)
電子書籍サービスの登録者数(人)	電子書籍サービスの登録者数	17,891	37,000

③学習活動の支援

■ 現状と課題

- こどもと本をつなぐおはなし会、学習意欲に応える講座、学習機会を創出する特集展示等を開催しています。また、大学生の図書館実習、高校生や中学生の社会体験事業などを受入れています。
- 多様な学習機会を創出するため、市民の興味・関心の高い分野の展示を行い、資料を提供する必要があります。

■ 細施策の方向性

担当課

中央図書館

- 市民の多様な学習意欲に応えるため、図書館資料を活用し、講座や特集展示等の事業に計画的に取り組めます。
- 図書館事業協力員※と協働しておはなし会等の事業の充実を図ります。
- 学校、地域及び関係機関などと連携し児童生徒や市民の学習活動の支援を推進します。

施策の指標

指標	説明	現状値(令和6年度)	目標値(令和12年度)
特集展示の実施回数(回/年)	特定のテーマに沿った資料展示の実施回数	169	190

※図書館事業協力員：図書館の事業を支援する個人や団体のこと。読み聞かせボランティアや、障害者サービスの音訳者・点訳者が活躍している。

④図書館サービスの充実

■ 現状と課題

- 市民の「知りたい」に応える情報提供サービスを行っています。また、誰でも利用できるよう多様なサービスの提供に努めています。
- 情報収集ツールの多様化が進む中、精度の高い情報提供を行う必要があります。また、市民の多様なニーズに応え、図書館利用を促進するためにサービスを常に見直し、充実に努める必要があります。

■ 細施策の方向性

担当課

中央図書館

- 誰でも利用できるよう多様なサービスの充実を図ります。
- 信頼できる精度の高い情報提供サービスを行います。また、情報提供サービスの事例公開を進めます。
- 社会ニーズと市民ニーズを踏まえたサービスを行うため、自治体・関係機関・企業・団体などとの連携を図ります。

細施策の指標

指標	説明	現状値(令和6年度)	目標値(令和12年度)
図書館登録率 (%)	図書館の利用登録をしている 市民の割合	16.7	17.0

施策の柱

(3) 市立博物館の充実

細施策

① 展示機能の充実

■ 現状と課題

- 川越にゆかりのある歴史資料を中心とした、郷土資料の収集・保存に努め、展示資料への活用と常設展の充実を図るとともに、より魅力的・効果的な展示を実施すべく、市民のニーズの把握に努め、積極的な情報発信を行っています。
- 博物館の展示に興味・関心を持ってもらえるよう、企画展などの成果を生かして常設展示室の展示内容・展示資料の更新を図りつつ、情報発信のためのデジタルアーカイブなどを整備する必要があります。

■ 細施策の方向性

担当課

博物館

- 新たな研究成果を展示に反映させるとともに、学びやすい展示方法を検討し、常設展示室の展示内容・展示資料の更新を図ります。
- 博物館の展示に興味・関心を持ってもらえるような情報発信を図るとともに、デジタルアーカイブなどの整備を目指します。

細施策の指標

指標	説明	現状値(令和6年度)	目標値(令和12年度)
博物館等の利用者数(人/年)	博物館、本丸御殿などの入館者数および、企画展等に関連した講座等の年間利用者数	181,436	200,000

②郷土資料の収集・保存

■ 現状と課題

- 川越にゆかりのある歴史資料を中心とした郷土資料の収集・保存に努め、整理・点検作業を継続的に実施して限られた収蔵スペースを効率的に運用するとともに、収蔵庫に納まらない資料については館外の遊休施設を暫定的に利用しています。
- 展示、調査研究業務などと並行しての膨大な資料の整理作業は長期化が見込まれ、計画的な実施が求められています。また、暫定的に利用している収蔵施設はいずれも収納面積が狭く、保存環境も悪いため、恒常的な収蔵施設の確保についても引き続き検討する必要があります。

■ 細施策の方向性

担当課

博物館

- 川越の歴史と文化に係る資料の収集・整理に努めるとともに、収集後の資料の点検作業を継続的に実施していくことで、その保存と活用を図ります。
- 資料を適切に保存するため、恒常的な収蔵施設の確保を目指します。

細施策の指標

活動指標	説明	現状値(令和6年度)	令和12年度
新たに収集した資料点数(点)	博物館の受入れ基準を満たし、寄贈および購入により年度内に新たに収集した資料点数	川越にゆかりのある郷土資料を適切に調査・精査し収集します。	

③教育普及事業の充実と学校教育との連携強化

■ 現状と課題

- 大人向け及びこども向けの講座・教室等について内容の充実と利用機会の向上に努めるとともに、小・中学校等との連携を進め、学校のニーズを踏まえた博物館活用を積極的に行い、川越の歴史・文化等の郷土を意識した学習を推進しています。
- 市民の講座・教室等への高い参加意欲に対応するため、より多くの市民が参加できる講座・教室等の企画・実施について検討するとともに、小・中学校等との連携では、ふるさと学習の推進に伴うニーズの増大・多様化に対応する必要があります。

■ 細施策の方向性

担当課

博物館

- 社会教育施設として、幅広い世代の学習要求に応えられるよう事業を充実させるとともに積極的な情報発信等を進め市民の利用機会の向上を図ります。
- 児童生徒が川越の地域の歴史や伝統文化への興味・関心を高めることができるよう、効果的な博物館活用について学校・関係各所と連携し学校教育への支援を図ります。

細施策の指標

指標	説明	現状値(令和6年度)	目標値(令和12年度)
講座・教室等の参加者数 (人/年)	博物館の講座・教室等に参加した年間の延べ人数	5,436	6,000

④博物館の整備

■ 現状と課題

- 博物館は老朽化により施設設備の機能が低下しています。蔵造り資料館の各建造物は老朽化により、文化財建造物の保存及び来館者の安全安心の確保に影響が生じていることから、耐震化に着手し令和5年度から店蔵の耐震化工事を行っています。
- 博物館の施設設備の改修を図る必要があります。蔵造り資料館耐震化事業は長期化が見込まれることから段階的实施について検討を進める必要があります。

■ 細施策の方向性

担当課

博物館

- 博物館について老朽化、故障した施設設備の改修を図ります。
- 蔵造り資料館全体の耐震化の在り方、手法について検討し、適切で効果的な事業実施を目指します。

細施策の指標

活動指標	説明	現状値(令和6年度)	令和12年度
博物館施設設備の整備状況	博物館・蔵造り資料館・川越城本丸御殿の施設設備の修繕・工事実施状況	博物館・蔵造り資料館・川越城本丸御殿の施設設備の更新・改修を行い、機能の維持を目指します。	



蔵造り資料館



川越城本丸御殿

施策の柱

(4) 人権教育の推進

細施策

①人権教育の充実

■ 現状と課題

- 私たちを取り巻く地域社会には、解決すべき様々な人権課題が存在しています。人権啓発DVDを視聴するフィルム研修会や各種団体における人権教育の実践を発表する実践報告会などを実施しています。
- 人権を取り巻く状況は多様化・複雑化しており、市民一人ひとりが、身の回りにある様々な人権課題について正しく理解し、適切に対処することができる力を磨いていく必要があります。

■ 細施策の方向性

担当課

地域教育支援課

- 家庭・地域・学校と連携した研修会を実施し、身の回りにある様々な人権課題に対する正しい理解と、適切に対処する力の養成を図ります。
- 児童生徒が、身の回りの様々な人権課題に気付き関心を持てるような機会の確保に努めます。
- 人権啓発資料の作成・発信・活用を通して、身の回りにある人権課題について、広く市民に考えてもらえるような機会の創出を図ります。

細施策の指標

指標	説明	現状値(令和6年度)	目標値(令和12年度)
研修会・報告会に対する満足度(%)	フィルム研修会及び実践報告会参加者へのアンケートで、「良かった」「どちらかというと良かった」と回答した割合。	—	85

②人権教育指導者の養成

■ 現状と課題

- 人権教育推進事業の一環として、教職員及び公民館職員等を対象とした人権教育合同研修会を実施し、市内各公民館においては人権教育講座を実施しています。
- 人権を取り巻く状況は、ますます多様化・複雑化しており、人権教育指導者を養成することは大変重要な課題となっています。

■ 細施策の方向性

担当課

地域教育支援課

- 様々な人権課題の解決に向けて、多様な他者との関わり合いを通じて人権意識を高めていけるような取組を推進します。
- 様々な人権課題を幅広く取り上げた研修会や各種講座を、計画的に実施します。
- 人権教育の計画的な推進に向けて、人権教育推進事業における委嘱校及び委嘱公民館と密に連携を図ります。

細施策の指標

指標	説明	現状値(令和6年度)	目標値(令和12年度)
人権課題に対する理解度(%)	人権教育に係る各種講座参加者へのアンケートで、「理解できた」「どちらかという理解できた」と回答した割合。	—	80

③関係機関・団体等との連携

■ 現状と課題

- よりよい人権教育の推進に向けて、近隣自治体をはじめとする関係機関や関係団体等と連携を図っています。
- 明るい地域社会づくりを目的として、地域住民からなる運営委員会を組織した集会所事業を展開しています。しかし、社会の変化に伴う集会所事業の担い手不足や各種講座の参加者が減少傾向にあることから、集会所事業の在り方や事業内容について検討する必要があります。

■ 細施策の方向性

担当課

地域教育支援課

- 人権教育の推進に向けて、今後も関係機関や関係団体等と連携を図ります。
- 各種講座の実施内容や実施時期について、自治会や育成会等と意見交換をする機会を定期的に設けます。

細施策の指標

活動指標	説明	現状値(令和6年度)	令和12年度
集会所事業の実施状況	集会所事業における各種講座（協力委員会、フレンドスクール、成人・高齢者講座、集会所ふれあいまつり、習字教室、カラオケ教室、救急救命講習（3年ごと））の実施状況		

※集会所事業：「川越市小堤集会所条例」に基づき設置している川越市小堤集会所において教育委員会が実施している事業のこと。